

地理初步問答  
全

特44

347

022179-000-9

特44-347

地理初步問答

拓植 宗彰/著

M11

ADA-0602



明治十一年十一月發兌

# 地理初步問答

既翁堂藏版

定價貳元

特44  
347

## 地理初步問答

### 第一

問 人ハ如何ナル處ニ住スルトモイフ 地球ナリ又世界

問 世界ハ何物ノ住所ナルカ 人ノ住所ナリ

○ 地球ハ何物ゾ□一ノ行星ナリ 四八行星ノ一ナリ

○ 行星トハ如何□太陽ニ屬シテ其周圍ヲ回轉スル星ナリ

○ 何故ニ地球ト云フゾ□地ノ形圓クシテ球ノ

地理初步問答

寺

明治十一年十一月發兌

# 地理初步問答

既翁堂藏版

是書...

特44  
347

## 地理初步問答

### 第一

問 人ハ如何ナル處ニ住スル哉地球ナリ又世界トモイフ

問 世界ハ何物ノ住所ナル哉人ノ住所ナリ

○ 地球ハ何物ゾ□一ノ行星ナリ因ハ行星ノ一ナリ

○ 行星トハ如何□太陽ニ屬シテ其周圍ヲ回轉スル星ナリ

○ 何故ニ地球ト云フゾ□地球ノ形圓クシテ球ノ

如クナレバナリ

○地球ハ真ニ圓体ナリヤ □否南北ノ極平扁ニ

シテ譬ヘバ橙ノ如シ

○何ヲ以テ之ヲ知ルヤ □東西ノ直徑ハ三千二

百三十四里南北ノ直徑ハ三千二百二十三里

ニシテ南北ハ十一里短ケレバナリ

○直徑ニ差アルノミナリヤ □周圍ニモ亦差アリ

リ

○東西ノ周圍ハ如何 □一萬零百三十五里ナリ

○南北ノ周圍ハ如何 □一萬零百三十里ナリ

○其差ハ如何 □五里ナリ

○何故ニ斯ク差アリヤ □地球ハ真圓ニアラズ

シテ扁圓ナレバナリ

○ゼオガラヒトハ日本語ナリヤ □西洋ノ言

葉ナリ

○ゼオガラヒトハ如何 □地球表面ノ事ヲ知

ル學ナリ

○表面トハ □人畜ノ踏ム所舟車ノ通ズル所ナ

リ

○ゼオガラヒトハ何ノ義ゾ □地理學ノ義ナ

リ

- 地理學トハ□地球表面ノ事ヲ説ク學ナリ
- 地理學ニ幾種イックシユアリヤ□三種イアリ
- 其名ヲ問フ□西洋ノ言葉ニテ「ナチュール」ボリチカルマテマチカルト云フ
- ナチュールルトハ何ノ義ギゾ□自然ゼンノ義ギナリ
- ポリチカルトハ□政事セイジ上ノ義ナリ
- マテマチカルトハ□数理ソウリ上ノ義ギナリ
- ナチュール、ゼオカラヒゼオカラヒ即自然ゼンノ地理學トハ如何□地形山川海島等天然自然ニ成ナルモ

ノヲ説ク

- ポリチカル、ゼオカラヒ即政事上ノ地理學トハ□都府郡縣城市等自然ニ由ラガシテ入ニ力リキニ成ナルモノヲ説ク
- 都府郡縣ハ自然ニ非ルカ□入聚アツマリテ都府ヲチシ山河ヲ界サカヒテ郡縣トナス等皆人ノ為ス所ナリ
- マテマチカル、ゼオカラヒ即数理上ノ地理學トハ□地球ノ運動方角路程等ノ数理ニ關カ係ケイスルモノヲ説ク

○地球ハ動クモノナリヤ□一年ニハ太陽ヲ一週シ一晝夜ニハ自轉ジテン一回ス

○方角トハ□東西南北及中間ノ方位ヲ云フ

○人ハ地球ノ如何ナル所ニ住スル□外面ナリ

○外面トハ□表面ナリ

○地球ノ外面ハ何物ヨリ成ル□水ト陸

○水ト陸ト大サ同ジキヤ□全地球ノ表面ヲ四分スレバ概ネ陸ハ四分ノ一ニシテ水ハ四分ノ三ナリ

第二

○他ニ簡略カンリョクナル稱呼ショウウコアリヤ□水ハ陸ノ三倍ニ殆タイシト答ヘン

○陸トハ□山野サンヤノ水ナキ所ヲ云ク

○水トハ□海及湖ノ水アル所ヲ云ク

○地圖トハ□地球外面ノ水陸ヲ畫ケル調ナリ

○地圖ハ皆一様イチヤウナリヤ□全面ゼンメンアリ半面ハンメンアリ

部分ブブンアリ

○地圖ヲ東西ニ分ツトキハ□東半球西半球ノ圖ト云ク

○東半球ノ圖トハ□東ノ半面ヲ示シタルナリ

○西半球、圖トハ□西ノ半球ヲ示シタルナリ

第三

○方位ハ幾個アリヤ□四個ニテ東西南北ト云フ

○朝日ノ方ハ何ノ方位ナリヤ□東ナリ

○夕日ノ方ハ□西ナリ

○若シ右ノ手ヲ以テ朝日ノ方ヲ指サバ左ハ何ノ方位ナリヤ□西ナリ

○其他ハ如何□前ハ北ニシテ後ハ西ナリ

○若シ東ニ向ハバ如何□右ハ南左ハ北ニシテ

後ハ即西ナリ

○左ヲ以テ朝日ノ方ヲ指サバ如何□面ハ南

ハ北左ハ東右ハ西ナリ

○此四個ノ方位ヲ何ト云フゾ□地球ノ四方ト云フ

第四

○地球ノ方位ハ四個ノミナリヤ□又中間ノ方位アリ

○中間ノ方位トハ□東北、西北、東南、西南ナリ

○爰ニ畫ケル地圖ノ中白キ所ハ何ナリト□水

ナリ

○陸ハ□オシキ彩色アリ

○大陸トハ□島ノオシキ尤大ナルモノナリ

○大陸ハ幾個ニシテ其名ハ如何□東大陸西大陸及澳オーストラリア太利ノ三ツナリ

○大陸ノ周邊ハ何ナルゾ□大洋ナリ

○大洋トハ□海ノオシキ尤大ナルモノヲ云フ

○東大陸ヲ分チテ何々トスルゾ□亞細亞アジヤ歐魯オウロ巴及亞非利加バアフリカフ三大洲トス

○大洲トハ□大ナル國ヲ云フ即大陸ノ部分オシキナリ

リ

○三大陸皆分チテ大洲トナスカ□否東大陸ノ其他ハ皆大陸ニシテ大洲ナリ

○五大洲トハ□亞細亞アジヤ歐魯オウロ巴亞バア弗利加フリカ南北亞ア米利加ア及澳オーストラリア太利リアナリ

○此等ハ皆東半球ニアリヤ□否一ハ西半球ニアリ

○西半球ニアル大陸ハ□南北亞米利加ナリ

○南北亞米利加ハ一大洲トスルカ□然リ或ル

地誌家ハ二大洲トナシオシキ全地球ヲ六大洲トス



○五大洲ノ尤大ナルモノハ何洲ナルヤ□亞細

亞ナリ

○澳大利ハ他ノ四大洲ニ比スレハ□尤小ナリ

○東西ニ半球ヲ合スレバ□全地球ナリ

第五

○地圖ニ一定ノ方位アリヤ□北ヲ上トシ東ヲ

右トシ西ヲ左トシ南ヲ下トス

○地圖ニハ縱横ノ線アリ地球ニモ斯ルモノアリヤ□否故ニ之ヲ虚線ト云フ

○虚線ハ無用ナルニ似タリ如何□各國ノ位置

距離等ヲ説クニ便スルナリ

○經線トハ何ノ義ゾ□縱線ナリ

○緯線トハ□横線ノ義ナリ

○地圖ノ南北ニ引キタル線ハ□經線ナリ

○緯線ハ□東西ニ引キタル線ナリ

○緯線ハ何ヲ以テ冲决トスル□赤道ナリ

○赤道トハ何ノ義ノ□日ノ道ナリ

○經緯ノ別ヲ問フ□緯線ハ赤道ト並行シ經線

ハ兩極ニ湊ル

○緯線ノ周圍ハ皆同大ナルカ□否赤道ハ大ニ

シテ兩極ハ小ナリ

○譬<sup>ヒ</sup>喻<sup>フ</sup>ヲ以テ之ヲ説ケ□一ノ蜜柑ヲ數個ノ輪<sup>ハ</sup>

切<sup>リ</sup>トセヨ沖<sup>ノ</sup>缺<sup>ノ</sup>モノハ大ニシテ兩<sup>ノ</sup>端<sup>ハ</sup>小ナ

リ

○經線ノ周圍ハ皆同ジキカ□然リ

○經線ノ間<sup>ノ</sup>長サハ略<sup>カ</sup>塚<sup>ト</sup>皆同ジキカ□否

○何故ニ□經線ハ皆南北ノ極ニ湊<sup>マ</sup>レバナリ

○譬<sup>ヒ</sup>喻<sup>フ</sup>ヲ以テ其理ヲ説ケ□皮<sup>カ</sup>ヲ剝<sup>ハ</sup>ギタル蜜柑

ヲ見ヨ袋<sup>ノ</sup>中<sup>ノ</sup>央<sup>ハ</sup>廣クシテ兩<sup>ノ</sup>端<sup>ハ</sup>漸ク狭シ

○經緯ノ線ハ各幾個アリヤ□各三百六十アリ

○何ノ測<sup>ル</sup>ヲ以テ三百六十トナスカ□圓周ヲ分

チテ三百六十度トス是數理學ノ定<sup>メ</sup>則<sup>ト</sup>ナリ

○線ト線トノ間ヲ何ト云フカ□一度ト云フ

○緯線ハ何處ヲ本トシテ起<sup>ス</sup>算<sup>ス</sup>ルカ□赤道ナ

リ

○赤道ヲ幾度トナス□零<sup>ノ</sup>度トナス

○赤道ヨリ北へ三<sup>ト</sup>五<sup>ト</sup>度ヲ隔<sup>ツ</sup>ツレバ稱<sup>シ</sup>テ何

ト云フゾ□北緯三十五度ト云フ

○南緯三度ト云フハ如何□赤道ヨリ南へ三線

ヲ隔<sup>テ</sup>タル處ヲ云フ

○經線ハ天然本トスベキ所アリヤ□否ウラ各クニ國クニ皆

異ナリ日本ニテハ東京ヲ零度即本トナス

○東京ヨリ百三十五度西ノ地ヲ何ト云フゾ□

西經百三十五度ノ地ト稱フ

○東京ヨリ東ノ經度ハ□東經幾度ト云フ

○赤道ノ北二十三度半ニアル線ヲ何ト云フゾ

□夏至線ト云フ

○何故ニ夏至線ト云フゾ□夏至ノ候ニ至レバ

太陽此線ノ上ニ來ルヲ以テナリ

○冬至線ハ何處ニアリヤ□赤道ノ南二十三度

半ニアリ

○何故ニ斯ク名ツケシゾ□冬至ノ候ニ至レバ

太陽此線ノ上ニ來ルヲ以テナリ

○地球ヲ分チテ幾帶トナスゾ□五帶トナス

○五帶トハ□一ツノ熱帶ニツノ中帶ニツノ寒帶ナリ

○熱帶トハ何處ヲ云フゾ□夏至線ヨリ冬至線

マデ

○北中帶トハ□夏至線ヨリ北極線マデ

○冬至線ヨリ南極線マデヲ何ト云フゾ□南中

帶ト云フ

○極線トハ□南北ノ極ヨリ各二十三度半ニ在  
ル線ヲ云フ

○北寒帶トハ□北極ヨリ北極線マデ

○南極ヨリ南極線マデヲ何ト云フゾ□南寒帶

ト云フ

○何故ニ寒帶ト名ツケシゾ□寒帶ノ地ハキ氣候コウ

極ノテ寒ケレバナリ

○氣候極メテ熱キ地ヲ何ト云フゾ□熱帶ト云

フ

○中帶ハ何故ニ斯ク名ツケシゾ□中帶ノ地ハ

寒暖ノ沖ヲ得レバナリ

第六

○五大洋ノ名ヲ問フ□大平、大西、印度、南、北冰洋

○半球ニ就テ言ハバ北冰洋ハ何處ニ在ルゾ□

東西半球ノ北ニ在リ

○東半球ノ北ニアル大洋ハ□北冰洋ナリ

○大平洋ハ□東半球ノ東ト西半球ノ西ニ在リ

○印度洋ハ□東半球ノ沖シ缺クニアリ

○東西半球ノ南方ニ在ル大洋ハ□南冰洋ナリ

○大西洋ハ□西半球ノ東ト東半球ノ西ニ在リ

○東西半球ノ方位異ナルニ似タリ如何□否朝  
日ノ方ヲ東トスルハ各處皆同ジ

○地方ヲ以テ言ハバ北冰洋ハ何所ニ在ルカ□  
北亞米利加歐魯巴及亞細亞ノ北ニ在リ

○大平洋ハ□亞細亞ノ東南北亞米利加ノ西ニ  
アリ

○印度洋ハ□亞弗利加ノ東ニ在リ

○歐魯巴及亞非利加ノ西ニアル大洋ハ□大西  
洋ナリ

○埃太利亞ト南亞米利加トノ南極ニ近キ處ニ

在ル大洋ハ□南冰洋ナリ

第七

○島トハ如何ナルモノゾ□水ノ四周ヲ圍ミタ  
ル地ナリ

○島ノ大ナルモノヲ何ト云フゾ□大陸或ハ大  
洲トイフ

○形大陸ニ同ジクシテ小ナルモノハ□島ナリ

○半島トハ□三方海ニ面シ一方大陸ニ續キタ  
ル地ヲ云ヘリ

○半島ハ必一方大陸ニ續クモノカ□一方島

ニ續クモアリ

○地<sup>ナ</sup>頸<sup>ケ</sup>トハ□半島ト大陸ノ間ノ細長<sup>ホツナガ</sup>キ地ナリ

○崎<sup>サキ</sup>トハ□地ノ一角海中ニ突キ出デタル所ナリ

○濱<sup>ハマ</sup>トハ□陸ノ海ニ沿<sup>ソ</sup>ヒタル所ナリ

○地上ニ土石高ク起<sup>オキ</sup>レルモノハ□山ナリ

○岡<sup>オカ</sup>トハ□山ヨリ周圍小ニシテ背<sup>セ</sup>ノ低<sup>ヒ</sup>キモノナリ

○谷<sup>ヤ</sup>トハ□兩山ノ間ノ平地ヲ云フ

○谷ハ狭<sup>ヒ</sup>キ地ノミカ□舌<sup>ヒ</sup>廣<sup>ヒロ</sup>キ地ヲモ云ヘリ

○嶺<sup>ミネ</sup>トハ□山ノ長ク續クヲ云フ

○火山トハ□山<sup>サ</sup>巔<sup>デン</sup>或ハ山<sup>サ</sup>背<sup>ハイ</sup>ヨリ常ニ火烟ヲ噴<sup>フ</sup>キ出ダスモノナリ

キ出ダスモノナリ

○火山ハ火烟ヲ噴キ出ダスノミカ□時<sup>トキ</sup>アリテ

燒<sup>ヤク</sup>石<sup>イシ</sup>等ヲ噴キ出ダスモノナリ

○原<sup>ハラ</sup>トハ□地ノ廣クシテ丘陵<sup>キウリョウ</sup>等ナキヲ云フ

○沙漠<sup>サハラク</sup>トハ□地皆砂ニシテ水草<sup>スイソウ</sup>ナキ所ナリ

○沙漠ニハ絶<sup>タ</sup>エテ草木ヲ生ゼザルカ□永<sup>トシ</sup>遠<sup>トシ</sup>雨

ノ降<sup>フ</sup>ラザル處沙漠トナル故ニ沙漠中水アル

所ハ草木ヨク生<sup>キ</sup>育<sup>イク</sup>ス

○豊饒ノ地モ永遠雨降ラザレバ沙漠トナルカ  
□然リ

第八

○海ノ廣大ナルハ□大洋ナリ  
○大洋ノ小ナル部分ハ□海ナリ  
○海トハ□兩陸ノ間ニ介マリタル水ナリ  
○港トハ□水ノ深ク陸地ニ入りテ船ヲ泊スル  
ニ便ナル所ナリ  
○灣トハ□水ノ陸地ニ曲リ入レル所ナリ  
○灣ト港ト相似タリ其別ヲ問フ□通例灣ハ大

ニシテ港ハ小ナリ

○灣ニモ舟ヲ泊スベキカ□否風波ヲ避クベカラザルナリ

○海峡トハ□陸地間ノ細キ海水ヲ云フ

○溝トハ□人工ヲ以テ掘リ通シタル水流ナリ

○溝ハ□ナチュールニ漏スベキカ□ホリチカル

ニ属スベキカ□ホリチカルニ属スベシ

○何故ニ□人工ヲ以テ為セバナリ

○湖トハ□四面全ク陸地ヲ以テ圍ミタル水ナリ

○湖水ハ流レ去ルコトナキヤ□一方河海ニ通  
ズルモノハ流レ去ル

○陸地ノ間ヲ流ル、水ハ□川ナリ

○源トハ□川水ノ始メテ湧キ出ヅル所ナリ

○小川トハ□剽流ノ小ナルモノナリ

○幅廣ク水深キ川ヲ何ト云フゾ□大河ト云フ

○大河トハ□大船ノ往來スベキ水流ナリ

○瀑トハ□高地ヨリ急ニ低地ニ落ヅル水ナリ

地理初歩問答終

明治十一年十一月十八日御届

著述人

三重縣士族

柿植宗彰

第一大区二之小区四日市  
桶之町七番地

出版人

同 縣平民

武田禮吉

同 濱色村七十二番地



